

平成 30 年度 神戸市学校歯科保健研修会の実績報告など

1. 神戸市歯科保健研修会

- (1) 開催日：平成 30 年 10 月 11 日（木）
 (2) 場 所：兵庫県歯科医師会館 5 階ホール
 (3) 主 催：神戸市歯科医師会、神戸市教育委員会
 (4) 講 師：大阪歯科大学 口腔衛生学講座 講師 土居 貴士 氏
 (5) 受講者：神戸市歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会
 神戸市学校園 養護教諭 等 合計 171 名
 (6) 演 題：「う蝕は完全に予防できるか？」

内 容
・ う蝕有病率の年次推移など
・ 脱灰現象と再石灰化現象など
・ 初期う蝕（CO）とう蝕など
・ う蝕発生要因（宿主要因、細菌要因、食餌性基礎要因など） 唾液緩衝能など
・ フッ化物の効果、歯垢中のpH、再石灰化促進
・ う蝕は完全に予防できるのか

2. フッ化物洗口についての意見交換会

- (1) 開催日：平成 30 年 12 月 17 日（水）
 (2) 場 所：神戸市役所 3 号館
 (3) 出席者：神戸市保健福祉局、神戸市小学校長会、神戸市教育委員会
 (4) 内 容：
 ①保健所から：「こうべ歯と口の健康づくりプラン（第 2 次）」について説明
 ②校長から「学校の現状について」の説明
 ③意見交換（主な意見）
 ・ フッ化物の有用性・安全性については理解できた。
 ・ 学校として力を入れていくことは、保護者の要望でもある学力向上であり、多くの教育事業をこなさないといけない。
 ・ 教員の多忙化が言われている中、フッ化物洗口の実施は難しい。
 ・ 地域、家庭により健康格差があることは問題である。
 ・ 「学校が」というのは無理でも、「学校で」あるいは他の方法でできないか、引き続き検討していきたい。